

2026年度
頌栄女子学院中学校
入学試験問題(第1回)

社 会

- 《注 意》
1. 合図^{あいず}があるまでこれを開いてはいけません。
 2. 問題は裏・表^{うら、おもて}の印刷で、1～11ページまであります。
 3. 問題用紙の表紙には受験番号を記入しなさい。
 4. 解答用紙には受験番号と氏名^{しな}を記入しなさい。
 5. 解答はすべて解答用紙の所定の欄^{らん}の枠内^{わく}に記入しなさい。
 6. デジタル採点をしますので、解答は濃くはっきりと書きなさい。
 7. 漢字で書くべきものは漢字で答えなさい。

《配 点》 100点

《試験時間》 40分

受 験 番 号	
------------------	--

[1]以下の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

日本は、世界中の国や地域と商品やサービスの売買をしています。このような売買のことを「貿易」といいます。①外国に商品売ることを輸出、一方で外国から買うことは輸入といいますが、②日本では古くからさまざまな貿易が行われてきました。

貿易が行われるとき、その商品に対して関税がかかることがあります。関税とは、国外の商品を輸入するときに課される税金です。商品を輸入する人や業者が支払うこととなります。関税が課されると、商品売る値段にこれが上乗せされます。

例えばA国では、国内の農家が生産した農作物Xが1kgあたり600円で売られています。ある時、A国ではB国から1kgあたり400円の農作物Xを輸入することになりました。このとき、③A国では農作物Xに重量に応じた関税を課し、1kgあたり600円で売ることになりました。つまり農作物Xには(あ 数字)%相当の関税がかけられたこととなります。

これに対して、貿易において関税を課すことをできるだけなくすべきという考えがあります。この考えにもとづく貿易を(い 漢字2字)貿易とよびます。これを推進する国際機関が世界貿易機関であり、(う アルファベット3文字)と略されます。

問1. 問題文中の空らん(あ)～(う)に当てはまる数字・語句を答えなさい。

問2. 問題文中の下線部①について、日本の貿易についての次の問いに答えなさい。

(1)下のグラフは、1980年以降の日本の輸出入額の変化を示したものです。このグラフからわかることをまとめた次の文章の空らんA・Bに当てはまる語句を、それぞれ漢字2字で答えなさい。

1980年代から20年以上、日本は輸出額が輸入額を上回る状態(貿易 **A**)が続いていたが、近年は輸入額が輸出額を上回る状態(貿易 **B**)の年が増えてきている。



(財務省貿易統計から作成)

(2)前のページのグラフを見ると、2008年から2010年にかけて、輸出入額が大きく減少していることがわかります。これはどのような理由によるものと考えられますか。次のア～エから1つ選びなさい。

- ア. 東日本大震災の発生 イ. リーマン・ショックの発生
ウ. イギリスのEU離脱 エ. アメリカ同時多発テロ事件の発生

(3)下の表は、日本のおもな輸出入相手国・地域上位10か国(2023年)と全輸出額・全輸入額に占めるその割合を示したものです。この表から読み取れることについて、以下のア～エから正しい文章を1つ選び、記号で答えなさい。

輸出相手国・地域と全輸出額に占める割合		輸入相手国・地域と全輸入額に占める割合	
アメリカ合衆国	20.1%	中国	22.1%
中国	17.6%	アメリカ合衆国	10.5%
韓国	6.5%	オーストラリア	8.2%
台湾	6.0%	アラブ首長国連邦	4.7%
香港	4.5%	台湾	4.5%
タイ	4.1%	サウジアラビア	4.4%
ドイツ	2.7%	韓国	4.0%
シンガポール	2.6%	タイ	3.3%
ベトナム	2.4%	ベトナム	3.3%
オーストラリア	2.3%	インドネシア	3.1%
その他	31.2%	その他	31.9%

(『日本国勢図会 2025/26』より作成)

- ア. アメリカ合衆国との貿易額が、輸出入ともにトップである。
イ. 輸出入ともに、4割以上がアメリカ合衆国・中国との貿易である。
ウ. 輸出入ともに、日本は環太平洋地域との貿易を重視していない。
エ. 輸出入ともに、4割以上がアジアの国・地域との貿易である。

(4)資源にとぼしい日本は、外国から資源を輸入し、製品にかえて輸出する貿易を得意としてきました。このような貿易のあり方を何とよびますか、答えなさい。

- (5)下の表は、日本にある貿易港の輸出品目と輸出額に占める割合(2023年)を示したものであり、A・Bは日本で輸出額の大きい貿易港の上位2つです。A・Bの名称を答えなさい。

A		B	
輸出品目	%	輸出品目	%
金(非貨幣用)	10.9	自動車	30.0
半導体等製造装置	7.3	自動車部品	13.6
科学光学機器	5.3	原動機	3.5
集積回路	4.3	金属加工機械	3.4
輸出総額(億円)	150468	輸出総額(億円)	151870

(『日本国勢図会 2025/26』より作成)

- (6)この15年間、日本における牛肉の食料自給率(重さで換算)は、40%を前後しています。輸入される牛肉は、ほぼオーストラリアやアメリカからのものですが、これに関して説明した次の文章の空らん(A)～(C)に当てはまる語句を答えなさい。

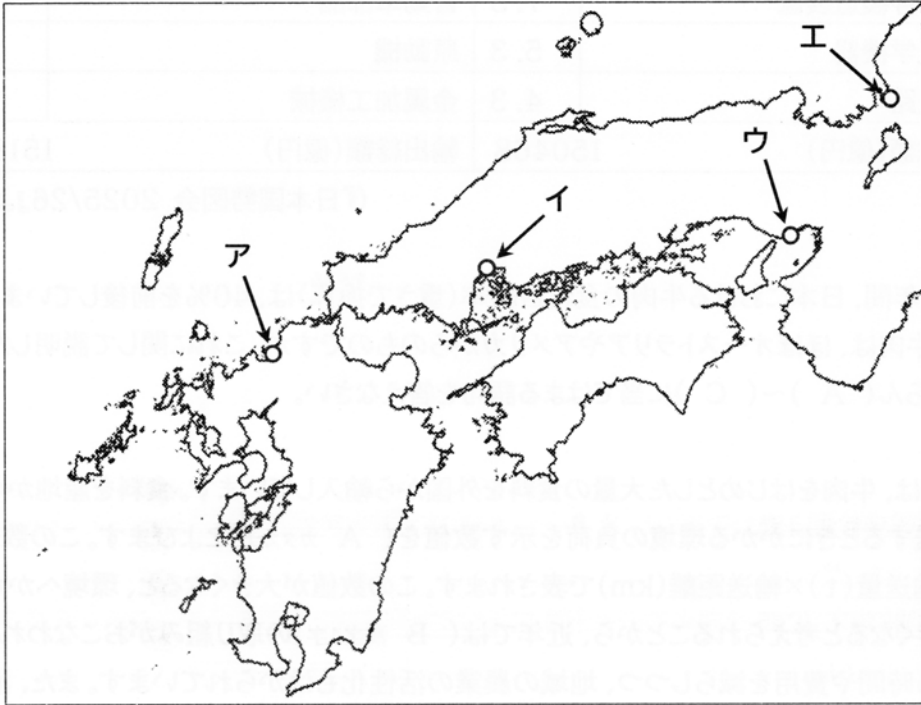
日本は、牛肉をはじめとした大量の食料を外国から輸入しています。食料を産地から消費地に輸送するときにかかる環境の負荷を示す数値を(A カタカナ)とよびます。この数値は、食料の輸送量(t)×輸送距離(km)で表されます。この数値が大きくなると、環境へかかる負荷が大きくなると考えられることから、近年では(B 漢字4字)の取り組みがおこなわれ、輸送にかかる時間や費用を減らしつつ、地域の農業の活性化もはかられています。また、消費者が食品の安全を調べることができるよう、食品の生産・加工・流通などの情報をさかのぼる仕組みである(C カタカナ)がつくられつつあります。

問3. 問題文中の下線部②について、日本の貿易の歴史についての次の問いに答えなさい。

(1) 日宋貿易について、日本の輸出品目を下のア～エから2つ答えなさい。

ア. 刀剣 イ. 硫黄 ウ. 銅銭 エ. 陶磁器

(2) 日宋貿易の拠点となった、平清盛が修築した港の名称を答えなさい。また、その位置を地図中のア～エから1つ選びなさい。



(3) 室町幕府が成立したころ、中国の明王朝は、東シナ海に出現している海賊の取り締まりと貿易を幕府に求めました。この海賊のことを何とよびますか、答えなさい。

(4) 江戸時代、幕府は「鎖国」政策をとりますが、現在の北海道南部の松前藩にはアイヌの人々との交易を認めていました。しかし、松前藩の不正な取引に対して、1669年にアイヌの人々が蜂起しました。このときのアイヌの指導者の名前を答えなさい。

- (5)次にあげる2つの資料には、「鎖国」がはじまった当初の江戸幕府とオランダとのやりとりが述べられています。この資料のなかの< X >に入る国名を答えなさい。また、当時の江戸幕府が警戒していたことと、オランダが江戸幕府に対して貿易相手国としてアピールしていたことを、それぞれ資料をもとに述べなさい。なお、資料の表現はわかりやすい表現に改めています。

【資料1】平戸オランダ商館長の日記(1638年)

老中の酒井忠勝は…(省略)…< X >人を今後日本に来させず、彼らの行き来や貿易を完全に禁止しよう、と考えている。…(省略)…日本でくりかえし注意し、警戒しているのに、なお日本に宣教師を連れて来て、キリスト教(カトリック)を広めるのをやめないためである。

(永積洋子『平戸オランダ商館日記』、講談社)

【資料2】平戸オランダ商館長の日記(1639年)

幕府の大目付は、さらに質問した。もし幕府が< X >人を追放した場合、われわれオランダは、これまで< X >人がしていたのと同じくらい絹織物や薬草などを日本に供給する方法を見いだすことができるかどうか、と。われわれは、もちろんできる、とはっきり答え、次の理由を挙げてこれを説明した。< X >人もスペイン人も、世界中でオランダ人がその貿易をおこなっていない国々とは行き来をしていない。そして、彼らが日本にもたらしていたものは、すべてを我々も自分たちの資金で手に入れることができる、と。

(歴史学研究会編『日本史史料 3(近世)』、岩波書店)

- (6)オランダは、16世紀に従来のキリスト教(カトリック)への批判から生まれたキリスト教を信仰する国でした。このようなキリスト教の一派を何とよびますか。カタカナ7字で答えなさい。

- (7)江戸時代末期、アメリカとの貿易について取り決めた条約の名称を答えなさい。

問4. 問題文中の下線部③について、このような状況になった場合には、消費者にとってどのような影響があるでしょうか。説明しなさい。

[2]以下の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

近年、地球温暖化を背景とする異常気象が増加し、環境問題として注目されています。しかし異常気象は現代に限ったことではなく、長い歴史において何度も起こっていたことです。

例えば古代の日本は比較的高温で乾燥した気候でした。その結果、干ばつが現在の近畿地方周辺と西日本で多発し、飢饉も起こっていました。平安時代においても同様で、飢饉対策として力を入れたのが雨乞いの祈禱でした。特に奈良県の吉野にある丹生川上神社は、水の神を祀っているため、雨乞いに欠かせない神社でした。その他、天照大神を祀る(あ)でも祈禱が行われ、神仏に対する祈りが各地でなされていました。そして、実際の救援策として、収穫不能な①口分田への課税の免除や、被害が大きい地域には労役の代わりに布を納める(い)の免除も行われていました。この免除は、当時政治を行っていた②桓武天皇にとっても、財政的な負担となっていました。

中世に入ると、12世紀までは高温乾燥した気候が続いていましたが、13世紀以降、日本を含め世界的に異常気象が見られました。例えば、日本では13世紀から気温が低下し、1230年には寛喜の飢饉が起きました。この飢饉では、食料が尽きた者が自分の子供を売る事例が起こります。当時、人身売買は固く禁じられていましたが、執権を務めていた(う)は、自身が制定した御成敗式目の追加法において、飢饉が起きた際の人身売買を認めました。また14世紀にも世界的に気温が低下しました。この頃は、(え)が鎌倉を攻めたことで幕府が滅亡し、後醍醐天皇による建武の新政へと移っていく時期です。その後、国内の統治能力が強固でない政権が続き、③室町時代へと移っていきます。室町時代初期は比較的温暖で安定した気候が訪れていましたが、1420年代になると冷夏・長雨といった気象状況がしばしば現れるようになりました。

近世に入ると、江戸幕府による安定した統治が行われます。江戸時代の初めは比較的温暖な気候でしたが、17世紀末には異常低温が訪れます。この低温により起こったのが東北地方北部を中心とした④元禄の飢饉です。この飢饉に際して、幕府は各藩に対し最低限の救援しか行いませんでした。一方、幕府が積極的に飢饉対策を行った例として、老中(お)による寛政の改革があげられます。例えば(お)は、飢饉で高騰した米価を下げるため、積極的に統制を行いました。また相次ぐ飢饉で荒れた農村を復興するため、⑤都市にいる人々を農村に戻す旧里帰農令も発布しました。また寛政の改革で打ち出した各地での穀物倉の設置は、幕末まで続けられ、飢饉対策として十分な影響を与えました。

このように人類は長い歴史の中で気候変動に直面し、そのたびに対応に迫られてきました。気候変動に対して、いかに対処するかが過去の人類含め現代の私たちにとっても重要なテーマとなります。

問1. 文中の空らん(あ)～(お)に当てはまる語句を答えなさい。

問2. 下線部①について述べた文章Ⅰ、Ⅱを読み、正誤の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選びなさい。

Ⅰ－戸籍に登録された6歳以上の男女は、口分田を与えられ、租を負担する。

Ⅱ－口分田をもつ者が亡くなった場合、口分田は即座に回収される。

ア. Ⅰ－正 Ⅱ－正 イ. Ⅰ－正 Ⅱ－誤 ウ. Ⅰ－誤 Ⅱ－正 エ. Ⅰ－誤 Ⅱ－誤

問3. 下線部②について、桓武天皇が784年に遷した都として長岡京があげられます。長岡京について、次の地図と会話文を参考に、この場所に遷都をした地形的な利点と、それによる問題点を具体的に説明しなさい。



地図1: 近畿周辺の都

(『中学歴史 日本と世界 改訂版』、山川出版社)



地図2: 長岡京の位置

(『ビジュアル版日本史図録』、山川出版社)

出題の都合により一部改めた。

【会話文】

頌子: 「地図を見てみると、長岡京の近くに川や大きい池があるのがわかるね。」

栄子: 「そうだね。特に長岡京の南東にある巨椋池は、琵琶湖から流れる宇治川と、京都市西部を通る桂川と、三重県から北に流れる木津川の3つの川の合流地点にあったようだね。」

頌子: 「この地形によって、792年には都の建物の一部が壊れたと記録に残っているよ。」

問4. 下線部③について、次のア～オから正しいものを2つ選びなさい。

- ア. 稲を刈った後に裏作として麦・そばをつくる三毛作が現在の近畿地方で開始された。
- イ. 飢饉の影響から農業が進歩し、惣村では草や木を焼く刈敷が肥料として使用された。
- ウ. 1420年代に飢饉が起きたため、正長元年に土民による一揆がおきた。
- エ. 応仁の乱に参加した細川氏が山城から追い出される、山城の国一揆が起きた。
- オ. 足利義満が日明貿易を始めた頃、日本国内で飢饉が起きていた。

問5. 下線部④について、飢饉の際、東北の八戸藩は1695年にイノシシ・鹿などを殺すこと及び肉食の禁止を命じ、飢饉の惨状はよりひどいものとなりました。この命令の要因として、ある幕府の法令の存在があげられますが、この幕府の法令と、それを発布した当時の将軍名を記しなさい。

問6. 下線部⑤について、江戸時代の都市人口について述べた文章Ⅰ、Ⅱを読み、正誤の組み合わせとして正しい記号をア～エから1つ選びなさい。

- Ⅰ - 18世紀に入ると、将軍のお膝元である江戸の人口は100万人を超えていた。
 - Ⅱ - 武士が参勤交代で江戸に流入するため、江戸では女性よりも男性の方が多かった。
- ア. Ⅰ - 正 Ⅱ - 正 イ. Ⅰ - 正 Ⅱ - 誤 ウ. Ⅰ - 誤 Ⅱ - 正 エ. Ⅰ - 誤 Ⅱ - 誤

[3]以下の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

昨年は米に限らず、多くのもので価格が上がり物価高が話題となった1年でした。物価とは世の中で売り買いされている物の値段を総合的に表したもので、個々の商品の「価格」とは異なり、全体的な水準を表した言葉です。①図1のグラフは1965年から1995年までの物価の上昇率を示したもの(前年に対して物価がどのくらい上昇したかを百分率で示したもの)です。

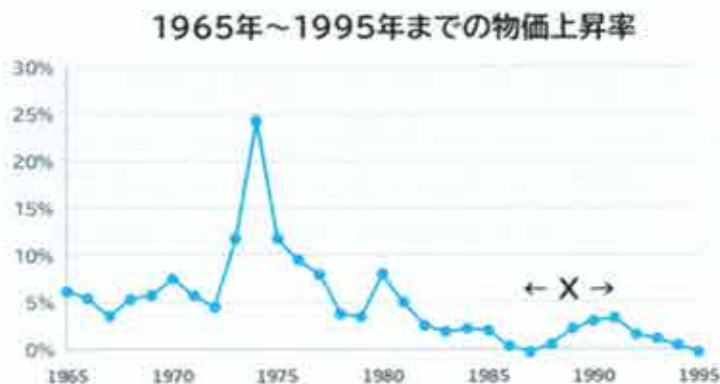


図 1

日本銀行のHP上のデータ 消費者物価指数(全国)より作成

このグラフを見ると、1974年に大きな山があることがわかります。この物価上昇は1973年に発生した第1次(1 カタカナ)によるものです。グラフのXの時期の日本経済は(2 カタカナ)経済と呼ばれ、土地や株の価値は大きく上昇していますが、物価はそれほど上昇していません。この理由は1ドルが250円強から120～160円代となり、あが進んだ結果、いの価格が下がったことが大きいと考えられています。

物の価格は人々の買いたい量(需要)と売りたい量(供給)がつり合う価格で決まります。去年は②「令和の米騒動」と呼ばれたように、米の価格が非常に高くなりました。当時の石破茂首相は、米は③価格弾力性が低い(小さい)ことから、米の生産調整による供給不足が原因との見方を示しました。米の生産調整は1970年代から始まった(3 漢字2字)政策が有名です。

また2024年のエンゲル係数は28.3%となり、1981年以来の高い水準になったと昨年報じられました。エンゲル係数とは家計の1年間の消費支出(家庭が消費に使った出費の総額)に占める食費の割合を言い、「食費÷家庭の消費支出」の計算式で示されます。エンゲル係数が上昇すると、人々の生活は苦しくなっていると言われますが、みなさんの感覚ではどうでしょうか。2010年代初頭の約23%から現在までゆるやかな上昇傾向にあるので、④エンゲル係数の上昇には食材や食料品の大幅な価格上昇以外にも別の原因があると考えても良さそうです。

問1. 文中の空らん(1)～(3)に当てはまる語句を答えなさい。

問2. 下線部①について、図1から読み取れることとして誤っている文章をア～エから1つ選びなさい。

- ア. 1970年代の物価上昇率の平均は1980年代の平均よりも高い。
- イ. このグラフの期間で物価上昇率が10%を超えた年は1970年代にのみ見られる。
- ウ. このグラフ中の期間で最も物価が高かったのは1974年である。
- エ. このグラフ中の期間で最も物価が低かったのは1965年である。

問3. 文中のあ・いに入る語句の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選びなさい。

- ア. あー円高 いー輸入品 イ. あー円高 いー輸出品
- ウ. あー円安 いー輸入品 エ. あー円安 いー輸出品

問4. 下線部②について、「米騒動」は大正時代のものが有名ですが、平成年間にもあったと言われている。

(1)「大正の米騒動」はある県の女性たちの米屋襲撃から始まったと言われています。この県とはどこですか。

(2)「大正の米騒動」はある対外事件を背景に米の商人による買い占めと売り惜しみが起きたことが原因とされています。この対外事件とはどのような事件ですか、6字で答えなさい。

(3)「平成の米騒動」は1993年の冷害による米不足が原因と言われています。とりわけ、初夏に「やませ」が吹いた東北地方では天候不順が続き、凶作となりました。「やませ」による天候不順を説明した以下の文章の2カ所の空らん^①に当てはまる語句を答えなさい。

「千島海流とも呼ばれる あ によって冷やされた東からの風が い 山脈の山でさえぎられ、夏でも気温が上がらず、天候不順となる」

問5. 下線部③の価格弾力性について、以下の先生と生徒の対話文を読み、各問いに答えなさい。

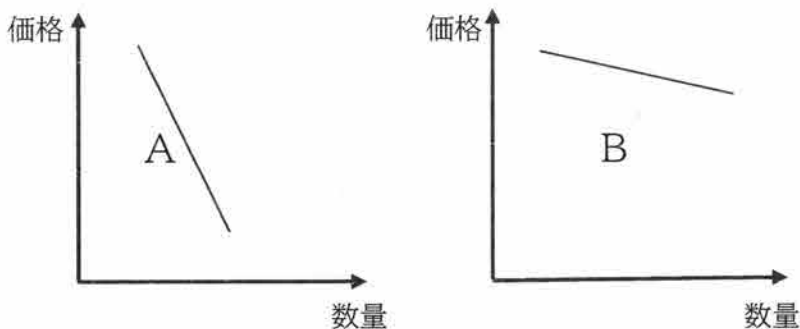
先生:「価格弾力性」とはあまり聞き慣れない言葉かも知れませんが、価格の高い・安いによって需要(人々が欲しが^くる量)がどのくらい変わるかを示した言葉です。

生徒:価格弾力性は大きい・小さいと表現するのですね。品物によって価格弾力性は変わるものなのですか？

先生:品物によって価格弾力性はかなり異なります。価格弾力性が小さいとは価格が高くなっても、需要があまりなくな^らないこと、価格が少しく^らい高くても人々はその品物を買おうとすることを意味しています。下のグラフの横軸^②の数量に注目して下さい。グラフ A とグラフ B を比較すると、グラフ あ の方が縦軸の価格が高くなっても数量が減っていないことが分かります。したがって、グラフ あ の方が価格弾力性は小さいと言うことになります。

生徒:主食である米は値段が高くても人々は買わざるを得ないから、価格弾力性は小さくなるのですね。逆に数量で考えれば、生産される量が少し減っただけですぐに価格が上がってしまう。これが最近の米価高騰の原因ですね。

先生:その通りです。このほかにも世の中のさまざまな料金設定もこの価格弾力性で説明できます。たとえば映画料金。自由になるお金が少ない大学生の価格弾力性を い のグラフと映画館側は考えています。その結果として、多くの映画館で う 料金設定としています。



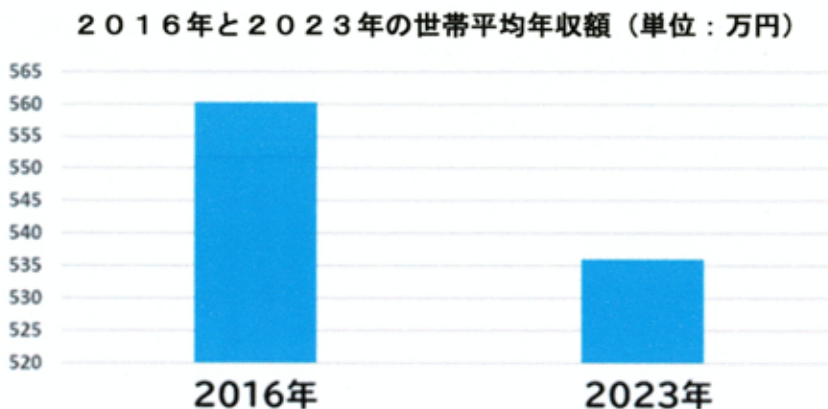
(1) あ にはA・Bのどちらが入りますか。

(2) い・う に入る組み合わせとして、正しいものをア～エから1つ選びなさい。

- ア. い-A う-大学生は一般より安い
- イ. い-A う-大学生と一般は同額の
- ウ. い-B う-大学生は一般より安い
- エ. い-B う-大学生と一般は同額の

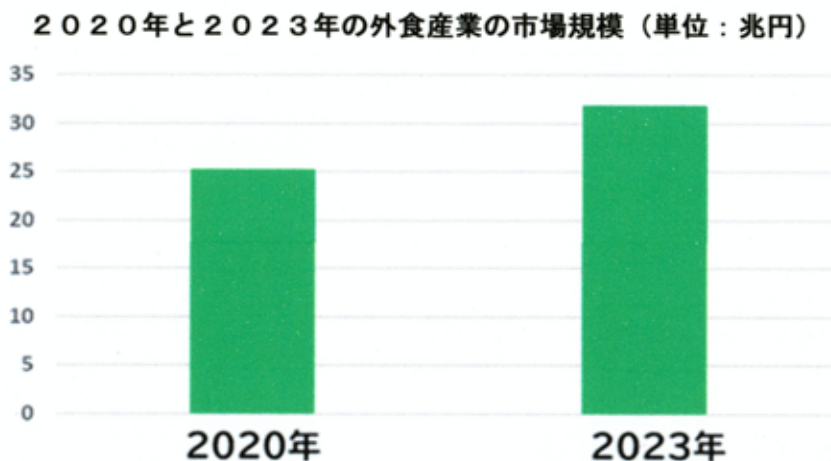
問6. 下線部④について、食材や食料品価格の上昇の他にもエンゲル係数上昇の原因があると考えた頌子さんは(1)と(2)の異なる2つの仮説を立てて、それぞれの仮説の正しさを検証するためのデータを見つけました。頌子さんが立てた仮説(1)・(2)はそれぞれどのような内容になると考えられますか、説明しなさい。

仮説(1)を検証するためのデータ



厚生労働省「国民生活基礎調査」より作成

仮説(2)を検証するためのデータ



一般社団法人日本フードサービス協会「市場動向調査」より作成

(外食産業には弁当販売などの調理品販売も含む)

氏名

受験番号

[1]

問1	あ	%	い	貿易	う		
問2	(1)	A	B	(2)	(3)		
	(4)	貿易					
	(5)	A			B		
	(6)	A			B		
C							
問3	(1)		(2)	名称		位置	
	(3)		(4)		(5)	国名	
	(5)	記述	幕府は				
			オランダは				
(6)				(7)	条約		
問4							

[2]

問 1	あ		い		う	
	え		お		問 2	
問 3	利 点					
	問 題 点					
問 4			問 5	法 令		将 軍
問 6						

[3]

問 1	(1)		(2)		経 済	(3)		政 策
問 2		問 3						
問 4	(1)		県	(2)				
	(3)	あ	い	山脈	問 5	(1)		(2)
問 6	仮 説							
	(1)							
	仮 説							
	(2)							

氏名

受験番号

[1]

問1	あ	50%	い	自由貿易	WTO
	(1)	A 黒字	B 赤字	(2) イ	(3) エ
	(4)	加工貿易			
問2	(5)	A 成田(国際)空港	B 名古屋港		
	(6)	A フードマイレージ	B 地産地消		
		C トレーサビリティ			
	(1)	ウ エ	(2) 名称	大輪田泊	位置
	(3)	倭寇	(4) シャクシャイン	(5) 国名	ポルトガル
問3	(5)	記述	(解答例) 国内でキリスト教の広まることを警戒している。 (解答例) オランダはポルトガル(スペイン)に代わって日本の貿易相手を務めることができることをアピールしている。		
	(6)	プロテスタント	(7) 日米修好通商	条約	
問4	(解答例) 本来安い輸入品の価格が上がリ、消費者の負担が増える。				

[2]

問1	あ	伊勢神宮	い	庸	う	北条泰時
	え	新田義貞	お	松平定信	問2	イ
問3	利点	(解答例) 川や池に面しているため、水運の利便性が良い。 (解答例) 洪水被害を受けやすい。				
問4	ア	ウ	問5	法令	将軍	徳川綱吉
問6	ア					

[3]

問1	(1)	オイルショック	(2)	バブル	経済(3)	減反	政策
問2	ウ	問3	ア				
問4	(1)	富山県(2)	シベリア出兵				
	(3)	あ 親潮	い 典羽	山脈	問5	(1) A	(2) ウ
問6	仮説(1)	(解答例) 世帯の収入が下がリ、あわせて消費支出も減ったが、食費は減らせなかった。 (解答例) 食材を買って家庭で調理するよりも多くの費用がかかる外食機会が増加した。					
	仮説(2)						